

取組事例集

「ディスクバー農山漁村の宝」(第6回選定)応募団体

広島県

令和2年3月
中国四国農政局

発刊にあたって

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、内閣官房及び農林水産省が、「強い農林水産業」「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るもので、今年度（令和元年度）で6回目となります。

中国四国農政局管内では220件の応募があり、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として6地区と1名（全国31地区と5名）が選定されました。

さらに、中国四国農政局では、応募のあった地区の中から、他の地域の参考となるような優良な事例を、「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として21地区と3名を選定するとともに、今年度から今後の活躍が期待できる事例を、「奨励賞」として14地区と5名を選定しました。

また、今年度応募のあった地区の事例について、その地域での「農山漁村（むら）の宝」として広く情報発信するとともに、身近な地域の取組として紹介するため、各県別の事例集を作成しました。

各地域において参考にしていただき、農山漁村や農林漁業への関心を深めていただくきっかけになれば幸いです。

※「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の情報は、中国四国農政局のホームページ（下記URL）をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/chushi/nouson/kaseika/discover.html>



令和2年3月

中国四国農政局農村振興部

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信するものです。

1. 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第6回選定）

今回の「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第6回選定）では、令和元年7月1日から9月2日までに、農山漁村活性化の取組として全国から931件（管内からは220件）の応募があり、10月21日に首相官邸で開催された第3回有識者懇談会において団体部門（コミュニティ部門及びビジネス部門）として31地区と今回より新設された個人部門として5名が選定されました。

12月3日開催の選定授与式及び交流会では、選定地区の代表者を首相官邸に招いて選定証を授与し、内閣総理大臣、農林水産大臣、地方創生担当大臣からの直接の激励や地域リーダー同士の交流が行われました。また、12月4日には「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の紹介や選定地区の知名度向上に資するため、東京都内で選定地区による即売会（マルシェ）が開催されました。

中国四国農政局管内から優良事例として6地区と1名が選定され、その中から最優良地区のグランプリに島根県大田市の「株式会社 魚の屋」が選定されました。



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」交流会



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」ロゴマーク

2. 中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」

中国四国農政局では、管内で応募のあった220件の中から、他地域の参考となるような優れた地域活性化の事例を「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』」として広く発信することとし、令和元年11月、中国四国農政局において選定委員会を開催し、21地区と3名を選定するとともに、今後の活躍が期待できる事例を奨励賞として14地区と5名を選定しました。



中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」

選定地区オリジナルロゴマーク

合同会社 ど根性ファーム（岡山県笠岡市）

- 通年栽培が可能な青ねぎを栽培。
- 障がい者・高齢者の作業の多様性創出と収益性アップのため、カットネギの製造に取り組み、6次産業化の認定を受ける。
- 生産から加工に係る作業工程において、座って作業ができる環境を整備するなど、働き手が作業しやすい環境を整備している。



座って作業できる環境を整備

みかわてらす（岡山県矢掛町）

- 専門家のアドバイスを得ながら、地域内にある農産物を活用した商品の開発を行った。
- 商品のコンセプトは「フタを開けてすぐ野菜が食べられる」等、健康志向の高い女性をターゲットとした商品開発に取り組み、パッケージ等にまでこだわった「陽気なピクルス」を開発した。
- カフェ「えんがわ食堂」をオープンし、ピクルスを使った食事を提供。



陽気なピクルス

農事組合法人 よしやま（広島県広島市）

- 農業体験教室の実施。
- 地元企業との連携による経営の安定化、及び地区の活性化。（メーカーとの契約栽培、ミニ道の駅（Oishi 吉山）の誘致、地区内レストランとの連携）
- 地区内での積極的雇用。植え付け、収穫期に年間延べ2,000人のアルバイトを雇用。



農業体験教室

株式会社 敷信村農吉（広島県庄原市）

- 自社農場米や地元旬野菜を使用した給食の提供、園庭での野菜を栽培など、農が身近にある地域特性を生かした保育を実践。
- 農家所得の向上や地域内交流の活性化のため、H20年に野菜の販売や卸を開始。耕作放棄地を活用した自社農場もスタート。
- 「日本の酪農の礎を築いた地」であることを知った地域の若者の希望を受け、H25年にチーズ工房を新設。



農とともに、地域とともにある保育の実践

本多 正樹（広島県安芸高田市）

- 農地中間管理機構を活用し、担い手間で農地を交換。
- 新規、若手農業者の横の連携を主軸に「新規就農者激励会」というイベントを立ち上げ、若者が地域で活動している事例を発信。
- 地元JA管内の若手農業者グループ「ひろほく農考会」の初代会長。地域の農業をあらゆる角度から考えるため、視察や意見交換などの活動に取り組む。



配食弁当でこだわりのお米を提供しているほ場

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第6回選定) 応募団体 一覧 (広島県)

No.	選定地区	部門	市町村	団体名	該当する取り組み		
①		コミュニティ	広島市	里山あーと村運営協議会	農林漁業、 農村文化体験	環境保全・ 景観保全	-
②		コミュニティ	広島市	農事組合法人 よしやま	自然・景観・ 伝統・継承	食育・教育	女性・高齢者の 活躍
③		コミュニティ	広島市	特定非営利活動法人 NPO狩留家	伝統の継承	6次産業化	高齢者の活躍
④		コミュニティ	広島市	川内若農家会	伝統の継承	食育・教育	教育機関との 連携
⑤	奨励賞	ビジネス	広島市	株式会社 ルンビニ農園	強い農業の 実践	移住・定住	多様な雇用 環境に適応
⑥		コミュニティ	呉市	倉橋交流拠点構想推進協議会	農林漁業、 農村文化体験	6次産業化	若者・学生の 活躍
⑦		ビジネス	呉市	一般社団法人 とびしま柑橘倶楽部	6次産業化	復興	若者・学生の 活躍
⑧		コミュニティ	竹原市	特定非営利活動法人 ネットワーク竹原	農林漁業、 農村文化体験	伝統の継承	教育機関との 連携
⑨		コミュニティ	三原市	三原市漁業協同組合	農林漁業、 農村文化体験	6次産業化	教育機関との 連携
⑩	奨励賞	ビジネス	三原市	農事組合法人 清流の郷・泉	鳥獣被害防止	環境保全・ 景観保全	雇用
⑪	奨励賞	ビジネス	三原市	株式会社 おこめん工房	農林漁業、 農村文化体験	6次産業化	-
⑫		コミュニティ	福山市	福山市土地改良区	農林漁業、 農村文化体験	環境保全・ 景観保全	食育・教育
⑬		コミュニティ	三次市	川西自治連合会	移住・定住	企業との連携	-
⑭		個人	三次市	合同会社安田農産 代表社員 安田 剛	6次産業化	集落農業者 との連携	-
⑮		個人	三次市	寺河 未帆	食育・教育	6次産業化	-
⑯		コミュニティ	庄原市	株式会社 数信村農吉	食育・教育	雇用	地域活力の 掘り起こし
⑰		個人	庄原市	藤本 聡	農林漁業、 農村文化体験	食育・教育	移住・定住
⑱		ビジネス	東広島市	農事組合法人 ファーム西田口	農林漁業、 農村文化体験	環境保全・ 景観保全	高齢者の活躍
⑲		コミュニティ	東広島市	住民自治協議会 福に富む郷 竹仁	環境保全・ 景観保全	移住・定住	復興
⑳		コミュニティ	東広島市	吉川まちづくり自治協議会	その他(農村コ ミュニティ)	-	-
㉑		コミュニティ	東広島市	豊栄プロジェクト推進協議会	6次産業化	教育機関との 連携	その他 (古民家再生)
㉒		コミュニティ	東広島市	心のふるさと県央協議会	農林漁業、 農村文化体験	移住・定住	6次産業化
㉓		コミュニティ	廿日市市	吉和げんき村	6次産業化	教育機関との 連携	-
㉔		個人	安芸高田市	本多 正樹	若者・学生の 活躍	-	-
㉕		コミュニティ	江田島市	(社)法人江田島市シルバー人材センター 竹炭工房おおがき	鳥獣被害防止	6次産業化	高齢者の活躍
㉖		ビジネス	江田島市	江田島市オリーブ振興協議会	農林漁業、 農村文化体験	6次産業化	企業との連携
㉗		ビジネス	北広島町	北広島町農山村体験推進協議会	農泊	農林漁業、 農村文化体験	食育・教育
㉘		コミュニティ	北広島町	株式会社 ハートランドひろしま	農福連携	-	-
㉙		コミュニティ	北広島町	浄謙寺	農林漁業、 農村文化体験	伝統の継承	雇用
㉚		コミュニティ	北広島町	芸北茅プロジェクト	環境保全・ 景観保全	伝統の継承	-
㉛		コミュニティ	大崎上島町	大崎上島海生体験交流協議会	農林漁業、 農村文化体験	伝統の継承	食育・教育
㉜		コミュニティ	世羅町	特定非営利活動法人 広島・せらマルベリークラブ	環境保全・ 景観保全	-	-
㉝		コミュニティ	神石高原町	有木自治振興会 田舎応援団 あるぎ倶楽部	農泊	農林漁業、 農村文化体験	環境保全・ 景観保全



農事組合法人よしやま

～市中心部から30分に理想の田舎があった！～



農業体験教室



ミニ道の駅 Oishi吉山内野菜直売

経緯

- 平成17年に完了した農業基盤整備事業をきっかけに、法人の前身となる営農組合を設立。
- 地域内での話し合いの中で、農地と地域を守ることを主眼に経営の規模拡大や大型機械による生産性の向上を目指して平成17年に法人を設立。

取組内容

- 農業体験教室
- 地元企業との連携による、経営の安定化及び、地区の活性化
 - ・メーカーとの契約栽培
 - ・ミニ道の駅(Oishi吉山)の誘致
 - ・地区内レストランとの連携
- 地区内での積極的雇用
 - ・植え付け、収穫期に年間延べ2,000人のアルバイトを雇用

活動の効果

- 農業体験教室では、地区の魅力を参加者に伝えることにより、ファンになった都市住民が米や野菜の顧客となり、農作物の有利販売に結びついている。
- 地元企業と積極的に連携し、販路を確保することで経営の安定化を進めている。
- ミニ道の駅内では野菜や米の販売の他、併設するレストランへの食材提供も行っている。吉山地区を訪れる都市住民が増加し、地区の活性化に貢献している。
- 地区内での雇用を積極的に行っており、地域の人達が農作業や話し合いの場を通じて交流が活発化したことで、地域においても、声をかけあい、支え合える「理想の田舎」となっている。

応募団体からのアピール・メッセージ

広島市内から車で30分の吉山地区。
産直市やレストランに、おいしい吉山があふれています。
皆さんに笑顔になっていただける「田舎」がここにありますので、ぜひお越し下さい。

広島県広島市安佐南区沼田町吉山1242 Tel:082-839-3450

広島県庁 農政課

電話

082-228-5840

082-228-5840

～国産産地づくり！有本自治体調査～



お問い合わせ先

中国四国農政局広島県拠点

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 2号館 6階

☎082-228-5840

中国四国農政局農村振興部農村計画課

〒700-8532 岡山県岡山市北区下石井 1丁目 4番 1号 ☎086-224-4511